



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 日本コークス工業株式会社
コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 仁見

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 佐々木 稔

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	30,966	1.7	4,145	22.0	4,071	29.6	2,982	△41.1
23年3月期第1四半期	30,440	29.1	3,398	177.1	3,141	344.9	5,060	875.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,984百万円 (△41.9%) 23年3月期第1四半期 5,133百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	9.88	9.25
23年3月期第1四半期	16.77	14.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	140,060	41,143	29.3
23年3月期	137,000	38,832	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 41,027百万円 23年3月期 38,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況であり、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,000	8.5	7,000	△3.0	6,500	2.6	4,000	△45.1	13.25
通期	144,000	14.9	11,000	△12.9	10,000	△6.6	6,000	△50.3	19.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※1. 上記業績予想値は、前回(平成23年5月13日)公表した業績予想値から売上高を下方修正しております。詳細は2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※2. 「1株当たり当期純利益」(通期)の算定においては、優先株式の予想配当額を予想当期純利益から差し引いて計算しております。なお、優先配当については、優先株式の要項に基づく所定の算式による金額となりますが、現時点においては算定の基礎となる数値が確定していないため、平成23年3月期と同額を予想配当額としております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	302,349,449 株	23年3月期	302,349,449 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	527,208 株	23年3月期	527,141 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	301,822,294 株	23年3月期1Q	301,827,806 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
C種優先株式					
23年3月期	—	—	—	5.02	5.02
24年3月期	—	—	—	—	未定
24年3月期(予想)	—	—	—	未定	

(注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

2. 当社が発行するC種優先株式の1株当たり配当金については、優先株式の要項に基づく所定の算式により5.025円となりますが、当社はC種優先株主である株式会社三井住友銀行と、平成24年6月に開催される定時株主総会の前営業日までに全株取得することで合意しており、期末配当基準日である平成24年3月31日において配当対象となるC種優先株式の有無が確定していないため、未定として記載しております。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,500	6.1	6,500	△7.2	6,000	△5.1	4,000	△21.9	13.25
通期	130,000	14.3	10,000	△15.1	9,000	△8.9	5,500	△46.1	17.99

※1. 上記業績予想値は、前回(平成23年5月13日)公表した業績予想値から売上高を下方修正しております。詳細は2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※2. 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、生産や輸出が減少し、設備投資や個人消費も弱い動きが見られるなど、景気は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、主力のコークス事業において震災影響等により販売数量が減少したものの、石炭販売数量の増加等により、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比5億2千6百万円増加の309億6千6百万円となり、利益面では、連結営業利益は、前年同期比7億4千7百万円増加の41億4千5百万円、連結経常利益は、前年同期比9億3千万円増加の40億7千1百万円となりました。

なお、四半期純利益は、前年同期に豪州石炭鉱区権益譲渡による特別利益を計上したことによる反落から、当第1四半期連結累計期間は、前年同期比20億7千7百万円減少の29億8千2百万円となりました。

(セグメントの概況)

石炭・コークス関連事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比2億6千2百万円増加の271億6千9百万円、営業利益は4億3千3百万円増加の44億1千1百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は前年同期比2億3千7百万円増加の27億3千万円、営業利益は1億5千7百万円（前年同期は1億2千6百万円の営業損失）となりました。

その他につきましては、売上高は2千6百万円増加の10億6千6百万円、営業利益は9百万円減少の1千4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ30億6千万円増加の1,400億6千万円となりました。増減の主なものは、商品及び製品の増加31億7千6百万円、原材料及び貯蔵品の増加13億9千5百万円、投資その他の資産「その他」の減少7億6千9百万円、現金及び預金の減少3億9千6百万円、機械装置及び運搬具の減少2億3千4百万円などであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億4千9百万円増加の989億1千7百万円となりました。増減の主なものは、短期借入金の増加46億7千7百万円、流動負債「その他」の減少16億5千3百万円、支払手形及び買掛金の減少8億7千2百万円、不適切取引損失引当金の減少7億5百万円、賞与引当金の減少4億2千6百万円などであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ23億1千万円増加の411億4千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表した連結業績予想値は、「当社の中核であるコークス事業の原料炭の価格取り決め期間が、サプライヤーとの交渉の結果、昨年度より、従来の年間固定価格から四半期単位に変更されたため、7月以降については、原料炭価格およびコークス販売価格ともに第1四半期と同価格レベルとの前提で算定した、現時点での暫定的な数値」として公表いたしました。

今回の第2四半期連結累計期間業績予想に際しては、第2四半期の原料炭価格やコークス販売価格の現時点での見込みなどから、売上高を60億円下方修正いたしました。利益につきましては、平成23年5月13日に公表した連結業績予想値から大きな変動はないため、前予想値（公表値）を変更しておりません。

通期業績予想に関しては、上記事情に加え、第3四半期以降の原料炭価格およびコークス販売価格が未定であることから、売上高のみを上記予想値下方修正額と同額（60億円）修正しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,583	4,187
受取手形及び売掛金	11,765	11,725
商品及び製品	9,000	12,177
仕掛品	916	1,112
原材料及び貯蔵品	13,123	14,519
その他	6,561	6,486
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	45,930	50,188
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	54,927	55,572
減価償却累計額	△31,870	△32,750
機械装置及び運搬具（純額）	23,057	22,822
土地	41,818	41,693
その他	29,299	29,360
減価償却累計額	△14,149	△14,245
その他（純額）	15,150	15,114
有形固定資産合計	80,026	79,630
無形固定資産		
その他	542	510
無形固定資産合計	542	510
投資その他の資産		
その他	10,520	9,750
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	10,501	9,731
固定資産合計	91,070	89,872
資産合計	137,000	140,060

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,723	19,850
短期借入金	12,939	17,616
未払法人税等	1,503	1,288
賞与引当金	863	437
関係会社整理損失引当金	695	689
不適切取引損失引当金	705	—
その他	6,836	5,183
流動負債合計	44,268	45,065
固定負債		
長期借入金	44,956	44,991
退職給付引当金	4,724	4,685
役員退職慰労引当金	181	147
環境対策引当金	3,526	3,526
その他	510	500
固定負債合計	53,899	53,851
負債合計	98,167	98,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	30,067	32,376
自己株式	△94	△94
株主資本合計	38,723	41,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	23
繰延ヘッジ損益	△56	△99
為替換算調整勘定	20	70
その他の包括利益累計額合計	△10	△5
少数株主持分	119	116
純資産合計	38,832	41,143
負債純資産合計	137,000	140,060

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	30,440	30,966
売上原価	25,435	25,316
売上総利益	5,005	5,650
販売費及び一般管理費	1,607	1,505
営業利益	3,398	4,145
営業外収益		
受取利息	22	64
受取配当金	1	196
為替差益	257	107
その他	34	31
営業外収益合計	315	399
営業外費用		
支払利息	352	284
その他	219	188
営業外費用合計	572	473
経常利益	3,141	4,071
特別利益		
固定資産売却益	3,313	14
不適切取引損失引当金戻入額	—	135
その他	58	16
特別利益合計	3,372	167
特別損失		
固定資産除却損	8	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	80	—
その他	64	32
特別損失合計	153	110
税金等調整前四半期純利益	6,360	4,127
法人税、住民税及び事業税	1,083	147
法人税等調整額	217	1,000
法人税等合計	1,301	1,148
少数株主損益調整前四半期純利益	5,058	2,979
少数株主損失(△)	△1	△3
四半期純利益	5,060	2,982

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,058	2,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△1
繰延ヘッジ損益	7	△43
為替換算調整勘定	63	49
その他の包括利益合計	74	4
四半期包括利益	5,133	2,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,134	2,987
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

①前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	石炭・コーク ス関連事業	総合エンジ アリング事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	26,907	2,492	29,400	1,040	30,440	—	30,440
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	147	147	34	181	△181	—
計	26,907	2,640	29,547	1,074	30,622	△181	30,440
セグメント利益又は損失(△)	3,977	△126	3,851	24	3,875	△477	3,398

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△477百万円は、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△483百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

②当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	石炭・コーク ス関連事業	総合エンジ アリング事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	27,169	2,730	29,900	1,066	30,966	—	30,966
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	305	305	201	506	△506	—
計	27,169	3,035	30,205	1,267	31,473	△506	30,966
セグメント利益	4,411	157	4,568	14	4,583	△438	4,145

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△438百万円は、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△444百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。